

日本共産党

# ひめだ高宏三ノ文

No. 6

07.8.15

## ホントに暑い毎日ですが...

いかがお過ごしでしょうか。暑い、暑いと言っているうちにもう8月が半分終わってしまいました。元気に食欲とスポーツの秋に突入したいものです。

## 終戦記念日に街頭宣伝



(左から、ひめだ、ふじい県議、森下市議)

8月15日(水)戦後62周年の終戦記念日に、日本共産党・ふじい健太郎県議、森下さち子市議、後みつる市議と一緒に、私、ひめだも街頭宣伝をしました。後市議連の宣伝カーで、ミティールカヤマ前で後市議、JRA和歌山駅前では、

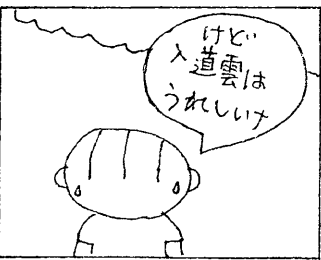
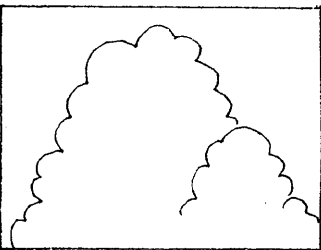
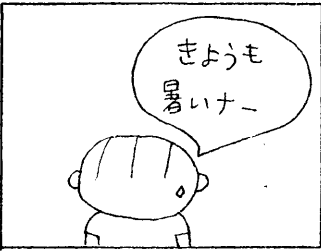
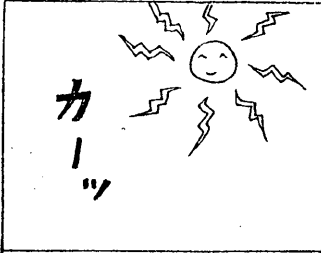
## 改憲阻止・平和憲法を守ろう

改憲を最重点課題に掲げ参院選で大敗北したにもかかわらず安倍首相は首相の座にとどまり改憲にぬらいを定めています。

アジアの人々2千万人以上、日本国民も370万人以上の犠牲の上で、軍事力に頼らない国づくりを定めた憲法のおかげで、戦後、これまで戦争を殺し、殺されることありませんでした。平和憲法をなんとして守りたいと思います。戦争の犠牲者への、非戦の誓いをあらたにする

## アツい人々

<549>

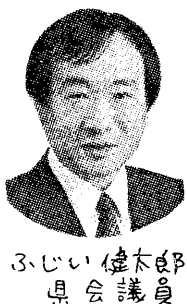


マイクを持ち、終戦記念日の訴えを行いました。

こんにちは  
県会議員の  
**ふじい健太郎**です。  
(その195)

そんな終戦記念日に存りました。写真は、後みつる市議が撮映してくれたものです。な町づくり計画が多くなされましたが、県の計画づくりはどうなっているのでしょうか。官製総合事件をき、か

けに県の公共工事発注のありかたを検討するため、仁坂知事は県内外の識者に調査研究と報告を求めました。県の道路整備のありかたについても、同じようなやりかたで、今、すすめています。自分たちの町の将来のあるべき姿をどのように描くのか、住民が一番よく知っているはずですよ。



ふじい健太郎 県議員

らと思っっています。コンサルタント会社におまかせ式の「長期計画」づくりがはやり、この町にもあてはまるよう

# 大滝ダムの追加負担金 大橋市長またも睨みだけ

8月9日(木)付け「赤旗」は、8日(水)に開かれた市議会建設企業委員会で大橋市長が、大滝ダムの追加負担金の申請に依ることを表明したことを報道。

今回の市負担金は、9億5200万円(補助金を除く)実質負担金は、5億9500万円です。  
大滝ダムは、1962年に総事業費230億円の計

画で建設が始まりました。その後、計画変更と事業費の増額を重ね、今回の6回の変更で、総事業費は、3640億円(当初計画の約16倍!!)に膨れあがりま

した。本来、大滝ダムは89年の第4回見直しであり、2002年に完成していましたが、ダムに試験的に水を貯めたら、周辺地域に地滑り

が、あこり、第5回、第6回(今回)の計画変更は、対策のための変更で、その責任は100%国にあります。

市議会は、第5回、第6回の計画変更のたびに「国の責任で対策をせず、市に負担させるな」の決議を全会一致で採択しています。

今回で2度めの追加負担の受け入れは、国の不当な要求にキチンと物が言えな

## こんなには日本共産党



10日に閉会した臨時国会では、衆参両院に設置が決められた憲法審査会の運営規程や委員構成が決まらず、審査会の実体づくりは、秋の臨時国会

に持ち越しとなりました。日本共産党は「9条改憲を組むことは許されぬ」と進めることは許されぬ」と(穀田恵二国対委員長)と主張。参院選での与野党逆転の新たな国会状況も受け、野党は衆参両院での憲法審査会の始動阻止で一致して

います。「戦前を肯定するような安倍首相の発言が、国内外にメッセージとして伝わり、この内閣のもとで改憲することは危険なのではないか」という雰囲気

# 塩屋自治会の立派なヤグラ

私、ひめたが住んでいる塩屋地区の自治会には、盆踊り用の鉄でできた組み立て式のヤグラがあります。

自治会の先輩達の計では、その昔、塩屋地区で盆踊りを独自でやっていたとか。昔段は倉庫に眠っている

## 飛騨高山、古川へ 県会議員 健太郎

先々週、飛騨高山、古川を訪ねました。どちらも約400年前に戦国武将・金森長近がつくった城下町、町なみが基盤の目のように区切られ、白い障子と出格子の商家、白壁土蔵の造り酒屋などが立ち並び歴史的町並みの保存に力を入れていることがよくわかります。

古川では丁レンドラマ「さくら」の舞台にもなった「和ろうそく」店に立ち寄り、店主は、創業は江戸中期、この店だけになったということ。

和歌山県でも町並み全体の保存に湯浅町が今、がんばっています。

西穂高岳には台風5号の残り雨に阻まれ登頂を断念

## 投稿募集

「もっと読者の声を載せたい」との思いをいだきました。そのとおりです。ぜひ投稿をお寄せ下さい。文章なら1字×2行までお願いいたします。専用の原稿用紙も取りま